~ 地場 産品ができるまで ~ しずおか特産品解体新書

がってうめい学校名	年 組
名 前	

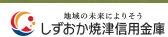
令和6年5月

編集・発行 しずおか焼津信用金庫お客様サポート部

協力 静岡市、静岡特産工業協会

静岡竹工芸協同組合、静岡雛具人形協同組合、静岡木工芸組合、静岡挽物組合 静岡漆器工業協同組合、静岡蒔絵組合、駿河張下駄・塗下駄組合 静岡木製はきもの商工業組合、静岡塗下駄工業組合、静岡市染色業組合 望月栄一、しづはた焼 秋果陶房、静岡県家具工業組合、静岡雑貨組合 静岡木製クラフト、静岡仏壇卸商工業協同組合、静岡ツキ板協同組合 静岡サンダル工業協同組合、静岡模型教材協同組合、静岡茶商工業協同組合 静岡県漬物商工業協同組合





はじめに

豊かな自然と温暖な気候に恵まれた静岡市は、徳川家康が晩年を過ごした駿府城を中心に発展した街です。

特に産業の面では、駿府城や浅間神社と深いかかわりを持って発展 したものが多くあります。

中でも、地場産業と言われている産業は多くの職人さんたちが、昔 ながらの製造方法を守りながら、これに工夫と改良を重ねて、現在あ るような地場産業へと育ってきました。

特に近年は、製造などにかかる経費を可能な限り少なくするために 機械化し、省力化しようとする考え方が大勢を占めています。

そんな中にあって昔から伝えられている手法を大切に守りながら、 より良い製品を作り出そうと、努力している人々がいます。

静岡市の地場産業は、このような人々の努力によって守られ、発展 してきました。

今では、日本国内はもとより、外国の人々にも愛用されている製品がたくさんあります。

私共は、この地場産業を支えてきた職人さんたちを始めとする多くの人々の汗と努力の歴史や、数々の優れた特産品を知ってほしいとの願いから、この「しずおか特産品解体新書」という冊子を発刊いたしました。

この冊子を一人でも多くの皆様に読んでいただき、私たちの住んでいる静岡市の歴史や産業などについての知識を深めていただきたいと思います。

そして、この冊子が私たちの故郷である静岡市をさらに住みよい、 豊かな街にするため、皆様一人一人が真剣に考えるきっかけになる事 を、心から願っています。

最後にこの冊子の発刊にあたり、資料の提供やご指導をいただきま した多くの皆様に厚くお礼を申し上げます。

令和6年5月

しずおか焼津信用金庫 理事長 **日形和幸**

目 次

	わたしたちのまちの地場産業 ・・・・・・・・	6.7
	野河漆器職人さんの一日 / 木工職人をめざす若者の一日・・	8•9
	「駿河竹千筋細工」ができるまで・・・・・・・・	10
	「駿河雛具」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	「駿河雛人形」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
•	「駿河指物」ができるまで・・・・・・・・・	16
\overline{\pi}	「静岡挽物」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
•	「駿河漆器・駿河蒔絵」ができるまで・・・・・・	20
•	「駿河塗下駄」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
•	「駿河和染」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
•	「井川メンパ」ができるまで・・・・・・・・	26
•	「賤機焼」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
[国が指定する伝統的工芸品	
•	静岡県が指定する郷土工芸品	

も 次

■「木製家具」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
■「木製雑貨」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
■「木製文具」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
■「仏壇」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
■「建善」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
■「木工機械」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
■「金属製品」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
■「ツキ板」ができるまで・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
■「サンダル・シューズ」ができるまで・・・・・・	46
■「プラスチックモデル」ができるまで・・・・・	48
■「お 茶」ができるまで・・・・・・・・・	50
■「わさび漬」ができるまで・・・・・・・・・	52
■ しずおか特産品見聞録・・・・・・・・54・	55

●表紙● 静岡県郷土工芸品 ◎ 駿河和染「紺徳」望月 良氏













































わたしたちのきちの地場産業



1. 地場産業とは、

地場産業とは、普ながらの手法に工夫と改良を重ねながら地域 (壁) との深いかかわりを持って 育った産業で、生産量、生産額ともに市・町・村の中では、代表的な産業を一般的に地場産業とよ んでいます。

(注) 地域とは

江戸時代には、いろいろな職種の職人さん達がお互いに協力して、物をつくるために住んでいた。 一定のまとまった地域(職人前ともいう)がありました。

例えば、浅間神社の神器(神様にお供え物をする時に前いる器)や領主(城を持たない一方名以上の武家)などに納める食器作りには、木地師や塗師といった職人さん等が一定の地域に住み、そのうえに自分の得意とする技術を持ち寄り、協力してつくっていました。現在では、交通手段が発達しているため、地域という枠を必ずしも必要としませんが、江戸時代には、一定の地域の中に住んでいないと、非常に不都合な事が多くありました。また、地域(職人前)の中には、つくられている物の名前や、つくられている物の文字が入っている地名があります。

2. 静岡の地場産業の違い立ち

静岡市(葵区・駿河区)の地場産業は、駿府城や浅間神社、久能山東照宮の建築などの大きな事業に支えられて発展してきました。中でも、徳川時代にごうかに建てかえられた静岡浅間神社が、今日の葵区・駿河区の地場産業の発展に大きな影響をあたえてきました。この浅間神社は多くの費用と、長い年月をかけて完成しました。この工事には、全国から宮大工(お宮さんなどをつくる大工)、左管、建真職、飾り職、塗師など、大勢の職人さん達が集められました。

この職人さん達の仕事は、自分の代だけでは終わらず、予供や孫の代までも続く売きな仕事であったために、一家をあげて駿府(静岡市)に移り住んできました。これらの職人さん達は浅間神社が完成した後も、駿府の気候や、自然を好み、また、神社やお寺、大名などが使う道真をつくる仕事が数多くあったことから駿府(静岡市)に定住するようになりました。

そして、首分の得意とする技術を磨きながら首分の持っている技術を地域の人々に教え伝えてきたのが、静岡市(葵文・駿河文)の地場産業の始まりといわれています。

このように静岡市(葵宮・駿河宮)の地場産業は、江戸時代から明治時代にかけて、その基礎が形づくられました。その後も新しい技術を取り入れたり、新しい商品を開発したりしながら現在あるような地場産業へと発展してきました。

3. 現在の地場産業

静岡市には現在、木製家具、サンダル・シューズ、プラスチックモデル、駿河雛真・雛人形、仏壇、木製雑貨、建具、駿河竹干筋細工、駿河指物、駿河蒔絵、駿河漆器、駿河塗下駄・張下駄、駿河和染、静岡挽物、木製文具、製材、木工機械、金属製品、ツキ板、缶詰、造船、機械金属、製材(清水区)、染物(清水区)などの地場産業があります。

これらの地場産業は、職人さん達が自分の持っている技術を人の手から手へと伝えながら、その技術にさらに工夫と磨きが加わって、現在ある地場産業へと発展してきました。

静岡市の地場産業の中でも、最も代表的なプラスチックモデルは日本一の生産量で、しかも、参くの製品が海外へ輸出されています。このプラスチックモデルは、下駄職人さんの技術や、木工技術が基礎となり、木を加工して飛行機や船などの模型がつくられ、これが現在のプラスチックモデルへと発展してきました。

このように、現在の地場産業は苦い歴史と職人さん達の主美と、努力の中から生まれ誇ってきた ともいえます。

現在、静岡市の地場産業は、複継者不足や職人さんの減少などに加え、輸気製品の増加等により 販売競争がますます激しくなる中で、多くの人達が興味を持って愛用してくれる製品を、いかに効率よくつくれるかという大きな問題をかかえています。

今後、このような問題をどう解決していくかが、静岡市の地場産業の発展に大いに影響してくる ものと思われます。

4. 将来への期待

静岡市の歴史や多くのすぐれた技術を基礎に新しい産業がつくり出され、これらの産業が日本国 内はもとより、世界に誇れる地場産業へと誇っていくよう、皆さんの努力が期待されます。

まるがしっき **駿河漆器** しょくにん いちにち **職人さんの一日**

新井 吉雄 さん

あらい漆工房

静岡市葵区幸町10-6 電話(054)253-8692



自身の技をみがく作品作りや、生活の糧となるしまないのほか、 伝統の技術を若い人たちなどに伝えることも職人さんの役割です。



塗った漆に「ほこり」 などが付かないように、 毎日のそうじは欠かせません。



一度作業をはじめると、なかなか途中で止める ことは出来ません。



「へら」や「劇ギ」などの道真の手入れも歯



もっこうしょくにん 木工職人を わかもの いちにち めざす若者の一日

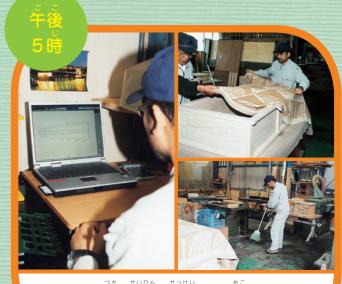
野木村 敦史 さん



いろいろな作業が出来なければ、一人前の木工職人とはいえません。



その日の作業の打合せ、準備体操、そして道臭 の手入れなどは欠かせない日課です。





どうしたら効率よく正確な作業ができるかいつ も考えながら、作業をしています。



駿河竹千筋細工



⑤組み立て(輪にあけた穴に「ひご」を通し て組み立てます。)





④穴あけ(輪に「ひご」を通す穴をあけます。)





3曲 げ(熱した「こて」を使い「ひご」や



駿河竹千筋細工

gth. 盆、うつわ (花器・盛器・菓子器) 受皿、電気スタ ンド、虫かごなど。

せいひん とくちょう

離く割った竹を丸く加工した「ひご」を、曲げた。 り、つなぎ合わせたり、組んだりしてつくります。

*つくりかた

- かかったり、割ったり、削ったりして材料をつくる。
- ②「ひご」をつくる。
- ③材料を曲げて「輪」をつくる。
- ④「輪」に穴をあける。
- (5) 「輪 | に「ひご | を通して組み立てる。 (6)完成

*最もむずかしいところ

*おもに使う道具

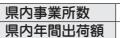
竹の「輪」のつなぎめがわからない ようにすることと、「ひご」をきれい に曲げることです。

竹: 苦竹(まだけ)、孟宗竹(もうそうちく)

のこぎり、なた、せん台(竹を削って厚みを

そろえるもの)、胴乱(竹を曲げるこて)、ボー

ル盤(輪に穴をあける機械)など。



組合員数12所(令和5年)

静岡特産工業協会(令和5年調べ)

*静岡でできるわけ

きうかい せんもんようご ことば(業界の専門用語

「へ ぎ」…… 竹を薄く裂くことです。

とです。

静岡は気候が温暖で、良い竹がたくさんとれます。ま

た、昔は「かさ」や「鳥かご」、「虫かご」などをつくっ

ていましたが、最近では、「花器」や「電気スタンド」

などいろいろな種類の生活道具をつくっています。駿河

たけせんすじざい < でんとうてきこうげいひん 竹千筋細工は伝統的工芸品として国で認められています。

「くじき」…… 切り込みの入った竹を細かく割るこ

「**せんかけ**」 ・ 竹を削って厚さをそろえることです。

静岡竹工芸協同組合

静岡市葵区五番町3-11 電話(054)252-4924

して丸い「ひご」をつくります。)

②**ひご作り** (細かく割った竹を鉄板の穴に通

***いいとうべく** (竹を必要な長さに切ります。)



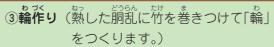
②**ひご作り**(厚さをそろえた竹に切り込みを



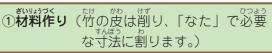


1厚み決め(「せん台」)を使い小割した竹の 厚さをそろえます。)











2000年9月現在

駿河雛具

*おもな製品

 さんぼう
 ほん

 三方、本ぜん、菱台、高杯、たんす、牛車、おかご、
 ぼんぼり、びょうぶ、ひな壇、人形ケースなど。

せいひん とくちょう *製品の特長

細かな細工をした製品が多いことと、塗り上がり が美しいことや、蒔絵の模様が華やかなことです。

*つくりかた

せんもん しょくにん こま きぎょう とれぞれ専門の職人さんが細かな作業をしています。

①**木地作り**(板を切ったり、削ったりして、

(6)什 br

ほう、ひのき、アガチスなどの木材と、真ちゅ う、アルミニウム、鉄、銅などの金属や、漆 やカシュー添などの塗料。

*おもに使う道具

のこぎり、かんな、ろくろ、紙やすり、へら、 はけ、ふで、金づち、たがね、木づちなど。

*最もむずかしいと

品質の良い材料をえらぶことと、 漆をていねいに塗ることや、蒔絵を きれいにつけることです。

3時 絵(漆で下絵を描いた上に金粉や銀粉

などを蒔いて絵をつけます。)「蒔絵師」

*静岡でできるわけ

昔から静岡には、「ひな道具」作りにすぐれた技術を 持った職人さんが大勢いたからです。今では、静岡市の く せいさんりょう ぜんこくいち ぎょうかいしら する がひなく 「ひな具 | の牛産量は全国一 (業界調べ)で、「駿河雛具 | でんとうてきこうげいひんは伝統的工芸品として国で認められています。

ぎょうかい せんもんよう ご ことば(業界の専門用語)

ずいしもち 菱餅(菱形をした3~5色のお餅)を ものがた。 盛る菱形の器のことです。

「三方」(三宝)…… 三つの側面にくりぬいた穴がある、

....... お皿に高い足のついた食べ物を盛る 器のことです。

県内事業所数	29所(令和3年)
県内年間出荷額	2,674百万円(令和3年)

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(雛具・雛人形製造業)

静岡雛具人形協同組合

静岡市駿河区中野新田723 衛望月屏風店内 電話(054)281-8432

強くが ④金具作り(「たがね」を使い、飾りの金具

をつくります。)「金具師」

ひな飾りには「平飾り」(一段)、「二段飾り」、「三段 かさ こだんかさ ななだんかさ 節り」、「五段飾り」、「七段飾り」などがあります





⑧仕 立 (出来あがった製品をまとめたり、 何をつくるのかを染めたりします。)「仕立師」





がた せい うづく まきえ (美しい蒔絵のついた牛車。)



⑥仕 上 (伝統的な技術を生かして、部品を







組み立てます。)「仕上師」



つくります。)「挽物師」

















2 **を そう** した ぬ なか ぬ うわ ぬ (2)**を 装** (下塗り、中塗り、上塗りと、漆や力









するが ひなにんぎょう 駿河雛人形

せいひん

でんじんびな さんがつにんぎょう じだいにんぎょう こがつにんぎょう 天神雛、三月人形、時代人形、五月人形など。

せいひん とくちょう

*製品の特長

胴体に「縮わら」を使うことと、人形の衣装の上下が別になっていることです。

どうたい ぶ ぶん * つくりかた(胴体部分)

ができるまで

- (5)頭つけ
- ②着せつけ
- 6完成
- ③振付け
- びうたい かんせい 4 胴体の完成

ざいりょう どうたい ぶ ぶん *おもな材料(胴体部分)

稲わら、和紙、針金、くぎ、木毛、綿、着物 (金らん織物・友禅織物) など。

っか どうく * おもに使う道具

はさみ、カッターナイフ、ミシン、首打ち など。

*最もむずかしいところ

人形の顔の表情や衣装のデザイン などに合わせて、人形に動作をつけ ることです。

*静岡でできるわけ

静岡では昔から「天神雛」(菅原道真をかたどった農業・学問の神様)を飾る風習があり、雛人形(主に胴体)をつくる職人さんが大勢いるからです。また、静岡は全国一(業界調べ)の胴体の生産地で、「駿河雛人形」は伝統的工芸品として国で認められています。

まうかい せんもんよう ご ことば(業界の専門用語)

「**胴がら**」…… 頭(顔)のない胴体のことです。

「**振付け」**…… 衣装を着せた人形の両手などを曲げ

て、雛人形に型をつけることです。

県内事業所数	29所	(令和3年)
県内年間出荷額	2,674百万円	(令和3年)

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(雛具・雛人形製造)



(5)頭つけ(静岡では主に「胴体」がつくられ

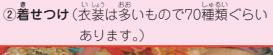
ています。)

6**完成**(小道具などをつければ完成です。)



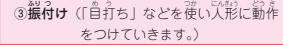
①**胴 組**(胴体のシンは「稲わら」を太く東ねたものです。)







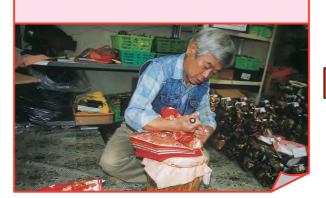


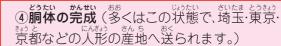






3振付け(職人さんの個性が発揮されます。)









③振付け(衣表の上品なシワも職人さんの腕 次第。)





②**着せつけ**(衣装を着せていきます。)







②**着せつけ**(中には綿などを入れて、ふくら

みをもたせます。)





駿

河指

*おもな製品

文箱、硯箱、盆、盛器、茶道具、飾棚など。

せいひん とくちょう *製品の特長

ことです。

しき し い *つくりかた(色紙入れ)

- ①木取り る。 ⑥組み立て接着
- (3)削 り
- ®磨 き
- ずんぽう ぎ 4寸法決め
- 9塗装

⑤ほぞ作り

*おもな材料

たいこうようじゅ 木地には欅、タモ、クリなどの硬い広葉樹 が使われています。

つか きかい どうぐ * おもに使う機械と道具

ルーター、鋸、鉋、やりかんな、のみ、け引 きなど。

*最もむずかしいところ

つくる物に合わせて木材を正確に 加工することと、材料を組み合わ せた箇所を美しく見せることです。

*静岡でできるわけ

静岡には、昔から木材を加工する優秀な技術をもった であるかというです。また、静岡は気候が温暖 いちねんじゅう しごと とうきょう おおきか おお しょうひ ちで一年中什事ができ、東京や大阪などの大きな消費地に も近いからです。

ことば(指物とは)

指物:穴をあけたり切り込みを入れたりした板や は かなくぎ つか さ ま く 体を、金釘を使わないで、指し合わせ組み った。 合わせてつくった木工製品のことです。



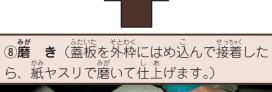
県内事業所数 県内年間出荷額 組合員数2所(令和5年)

*組合 静岡木工芸組合

静岡市葵区幸町1-8 電話(054)254-8702

4 寸法決め(板を正確な大きさに切ります。 細か

な加工には「け引き」を使い線や印をつけます。)



9塗 装(木目を生かすように漆を何回も塗

り重ねれば、駿河指物の完成です。)





⑦甲板削り (蓋板の裏側や角を鉋で削りま





⑥組み立て接着(凹凸に接着剤を塗り、組み合わ せてつないだら、底板をはめ込んで接着します。)



2000年9月現在

~「色紙入れ」ができるまで ~

①**木取り**(つくる物に合わせて、材料の板を だいたいの大きさに切ります。)



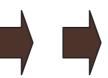
②反り狂い直し (熱した鉄板に材料の板をは

さんで、曲がりや反りを直します。)







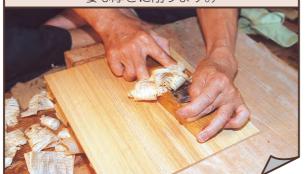






③**削** り (蓋板と底板をそれぞれ「鉋」で必 要な厚さに削ります。)

















せいひん 製品には、お盆やお椀、雛道具、おもちゃなどの かんせいひん かく けんちくよう ぶ ひん 完成品と、家具や建築用の部品などがあります。

せいひん とくちょう

新しいデザインを取り入れた木曽の美しい製品が を 多いことと、いろいろな挽物ができることです。

① 木取り

^{あらび} ②荒挽き

を そう 多塗 装

③仕上げ挽き

[☆]欅、桜、トチ、セン、ぶな、かつらなどの木

つか きかい どうぐ

がいまう がいてん きがい 材料を回転させる機械…ロクロ機(平たい ものよう 物用)、ダライ旋盤 (長い物用)、ニギリ (小 ^{ものよう} 物用)など。

*最もむずかしいとこ

はもの かくど がら い くあい なうせい 刃物の角度や力の入れ具合を調整 しながら、高速で回転する材料をく りぬいたり削ったりして、頭の中に 描いた形通りの製品に仕上げること です。

*静岡でできるわけ

静岡には、優秀な挽物技術を持った職人さんが大勢い て、それぞれの職人さんが、手加工や機械加工により、 また、その技術を生かして新しい分野の製品作りにも積 たできょうせん 板的に挑戦しているからです。

ざいりょう けず はもの しゅるい ことば(材料を削る刃物の種類)

「**ロクロ機用**」: ハスマゲ、シャカ、ミズヒキ、

アナクリ、キシャギなど。

「**ダライ旋盤用」:** ツッキリ、丸ノミ、平ノミなど。

「ニ ギ リ 前」: 数カンナなど。

県内事業所数 県内年間出荷額 組合員数2所(令和5年)

静岡特産工業協会(令和5年調べ)

静岡挽物組合

①木取り(十分に乾燥させた板を削って、厚 みをそろえます。)



②③木を削る(荒挽きで形をつくったら、仕



②3木を削る(材料を回転させて、専用の刃物で 削ります。対物はすべて職人さんの手作りです。)

② 3 木を削る (お盆や、お椀など 「平たい物」をつ くる時には、ロクロ機で材料を回転させて削ります。)





②③**木を削る**(専用の刃物には、いろいろな種

静岡挽物には、一品ずつ丹念に仕上げられた 工芸品と、機械加工による量産品があります。





きないこと とりょう すうがいぬ がき がんせい です。コマ 多楽装 (最後に、塗料を数回塗り重ねれば完成です。コマ などはロクロ機を回転させながらインクで色をつけます。)





4磨 き(回転している材料の表面を、紙ヤ スリで磨いて滑らかにします。)





② 3 木を削る (テーブルの足や、階段の手すり飾りなど









①**木取り**(つくる製品に合わせて、材料を切

ります。)























駿河漆器・駿河蒔絵

するがしっき するがまきえ 駿河漆器・駿河藤器

重箱、椀、花器、菓子器、すずり箱、盆、文庫、 下駄、アクセサリー、家具、仏壇など。

せいひん とくちょう

変わった塗り方がたくさんあることと、 蒔絵のデ ザインが新しいことです。

*つくりかた

「漆器」

(約50位の工程があり、完成まで には、3ヶ月ぐらいかかります。) ②錆研ぎ ⑤角粉磨き ③漆塗り

(約40位の工程があり、完成まで には、3ヶ月ぐらいかかります。) をおきませる。 4高上げ ^{みが} ⑤**磨き** ②地描き ③地蒔き

* **木 地:**かつら、ほう、くわ、さくら、けやき、 きわだなど。

達 料:漆、カシュー漆、金粉、銀粉、金箔など。 **その他**:らでん(貝がらをうすく切ったもの) ^{タッサ} 卵のから、まこも (水べにはえる草) など。

ふで、はけ、ヘラ、粉筒、毛棒など。

*最もむずかしいとこ

温度や湿度などにより変わる 「漆」の状態を確かめながら 「漆」を塗ることです。

4炭研ぎ(駿河炭に水をつけて表面を研ぎま

もては研ぐという作業3・4を繰り返します。

*静岡でできるわけ

昔から静岡には、漆塗りのすぐれた技術を持った職人 さんが大勢いたからです。また、常に塗り方や蒔絵のつ け方にいろいろな工夫をしているからです。

ぎょうかい せんもんよう ご とば(業界の専門用語)

「錆」…木地に塗る牛漆と砥の粉をまぜたもの。 **「角 粉」**…仕上げの時に使う、細かな研磨剤。(昔 は鹿の角を焼いて粉にしたものを使い ました。)

	駿河漆器	駿河蒔絵
県内事業所数	組合員数6所(令和5年)	組合員数5所(令和5年)
県内年間出荷額	不明	不明

静岡特産工業協会(令和5年調べ)

「駿河蒔絵」

静岡漆器工業協同組合

⑤角粉磨き(角粉をつけて磨きあげれば、漆

素の出来あがりです。)

静岡市駿河区大坪町1-3 電話(054)285-1177

静岡蒔絵組合

静岡市葵区桜木町3-9 電話(054)255-5313



③地蒔き (粉筒に金粉や銀粉などを入れて、





②地描き(輪郭に沿って、絵に漆をうすく塗



ゑったゑの上に蒔きます。)





ります。)



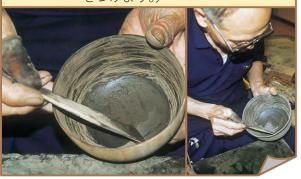
(4)高上げ(漆を塗り重ねて、絵に厚みをつけ

⑤磨 き (角粉をつけて、きれいに磨きあげ

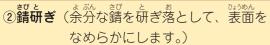
れば蒔絵の出来あがりです。)

「駿河漆器」

①**錆つけ**(漆がうまくつくように、木地に錆 をつけます。)

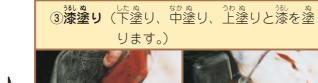




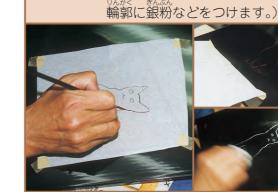














1**置 自**(漆で描いた下絵を裏返して写し、





2000年9月現在

駿河塗下駄

するがぬりげた 駿河塗下駄

神士・婦人・子供用の塗下駄。

せいひん とくちょう

*製品の特長

変わった塗り方がたくさんあることと、絵柄や彫 ッジ 刻が美しいことです。

*つくりかた

**< 約30~40の工程があります。完成までには 1 ヶ 月位かかります。

- ^{うるしぬ} ④漆塗り
- ⑦色入れ 8)**磨き**

- ^{ぬのき} ②**布着**せ atびっ 3)結付け
- ⑤炭研ぎ 6 膨り

9はなお付け

ざいりょう *おもな材料

木地:桐。

きんぶん 銀粉など、丈夫ではがれにくい特定の を別め

つか どうぐ *おもに使う道具

ふで、はけ、ヘラ、ローラーなど。

*最もむずかしいとこ

デザイン(柄)と手法(変り塗)を 上手に組み合わせて、下駄に ^{ひょうげん} 表現することです。

④**漆塗り**(木地の表面が滑らかになったら漆

を塗ります。)

*静岡でできるわけ

着から静岡には、すぐれた漆塗りの技術を持った職人 さんが大勢いて、いつも品質の良い塗下駄をつくるため に努力しているからです。

添塗りの下駄は、明治時代に静岡の木地職人さんが考 え出したといわれています。

ぎょうかい せんもんよう ご ば(業界の専門用語)

「な ま ず」: をずずでででの層が出ることです。

「ふしなし」: ほこりなどが付かないように、きれ いに塗ることです。

「さいぜん」: 研いだ時の水などをふき取る「布」

のことです。

県内事業所数	組合員数9所(令和5年)
県内年間出荷額	不明

静岡特産工業協会(令和5年調べ)

駿河張下駄・塗り下駄組合 静岡市駿河区中原839-4 電話(054)202-0228 静岡木製はきもの商工業組合

静岡市葵区吉野町1-16 電話(054)252-1231

静岡塗下駄工業組合

5 **炭研ぎ**(漆を塗り乾いたら、駿河炭に水を

うけて研ぐという作業を繰り返します。)

静岡市葵区清閑町9-22 電話(054)253-4917

8**磨 き** (細かな研磨剤で、表面をていねい に磨きます。)

静岡では伝統の技術を生かして、いろいろな

9はなお付け(木地の穴に「はなお」を通し

て、しっかり結べば駿河塗下駄の完成です。)

種類の塗下駄がつくられています。





⑦色入れ(彫った絵や模様に色漆や金粉など を入れます。)



2000年9月現在

①木地の調整(木地を紙ヤスリで磨いて、低 の粉と生漆をねり合わせた「錆」を付けます。)



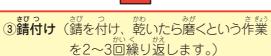




企からさらに「鑚」を付けます。)

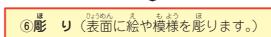




















駿

河和

するがわぞめ駿河和染

*おもな材料

^{ぼうせんのり} 防染糊など。

つか どうぐ *おもに使う道具

フ、ヘラ、刷毛、筒、張木、伸子など。

*おもな製品

テーブルセンター、のれん、壁掛け、風呂敷、 バッグ、財布など。

せいひん とくちょう *製品の特長

それぞれの職人さんが染色方法に丁夫を凝らして、 いろいろな染物をつくっていることと、藍色と白色 の色合いがはっきりしていることです。

*つくりかた

⑤色差し·枯らし ⑨水 元 が 1)藍建て 6中干し(かため) ⑩乾 燥 ^{かたほ} ②型彫り

③紗張り·型付け ⑦ふ せ ^{かたおく} ④型送り・ひき粉まき ⑧本染め

*最もむずかしいところ

すくも(乾燥させた藍の葉)の発 こうくあい たし 酵具合を確かめながら、ちょうど良 い色合いの染料をつくることと、 染色が終わるまで落ちない丈夫な ^{ぼうせんのり} 防染糊をつくることです。

(4) 型送り・ひき粉まき (模様がずれないように型付けを

る。 繰り返しながら、糊を保護するためのひき粉を蒔きます。)

*静岡でできるわけ

現在も紺屋(染物屋)町という地名が残っているよう に、静岡では昔から染物が盛んで、優秀な染色技術を 持った職人さんが大勢いるからです。

まもな染色方法には、「型染め」(型紙を使って防染糊 ^{はう えが ほうほう} 様を描く方法)があります。

きょうかい せんもんよう ごことば(業界の専門用語)

「風入れ」: 生地を藍がめから出した後、生地が均等 *に染まるよう空気にさらすことです。

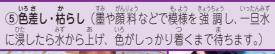
「**かため**!: 防染糊を丈夫にするための作業をいいま

「おろす」:生地を藍がめに入れることです。

県内事業所数	組合員数8所	(令和5年)
県内年間出荷額		不明
静岡特産工業協会(令和5	(年調べ)	

*組合 静岡市染色業組合

静岡市葵区北安東1-37-32 電話(054)245-2981







6中干し(かため)(本染めに備えて糊を丈夫に するため、生地を藍がめに浸したら乾燥させます。)





和染はいろいろな製品に加工され販売されています。)

9水 元 (染めあがった生地を一晩水に浸した ら、刷毛で糊などをきれいに洗い落とします。)





8**本染め**(生地を藍がめに浸したら、空気に さらして発色を待ちます。)





②ふ せ(生地が乾いたら、色に変化をつけたい部分に防 型がでフタをして、糊を保護するためのひき粉を蒔きます。)



~「型染め」(型紙を使って行う染色方法)~

①**藍建て**(乾燥させた藍の葉にアルカリ水な どを入れ発酵させ、染料をつくります。)







2型彫り (柿渋を塗った和紙に下絵を貼り付 け、刀で彫ります。)







糊のついた所には 色がつきません



③砂張り・型付け(型紙に紗を貼り付けたら、





サ川メンパ

*おもな製品

弁当箱(丸形・小判形)、おひつなど。

せいひん とくちょう

*製品の特長

 えが、
 です。 できるが、
 です。 できるが、
 です。 できを塗りか えれば何年も使えます。)

メンパに詰めたご飯は腐りにくいといわれていま す。

*つくりかた

①木取り、削り、 動んと 面取り、木鼻

⑤底入れ・下地・こくそ

②木殺し

あんと⑥面取り ⑦錆付け

3乾燥

(8) 結研ぎ

④カバ縫()

まどり、間り、面取り、木鼻

(ヒノキの板を決まった寸法に加工します。)

②木殺し(加工した薄板を熱湯で煮詰めて軟ら

かくしたら、すぐに「ころ」を使って曲げます。)

…板がかさなる所を薄く加工することです。

USULE U MALEA MA (9) 渋下地・漆本塗り

*おもな材料

うす かこう ブラン ではた やまざら かわ 薄く加工したヒノキの板、山桜の皮、 うるし かきしぶ 添、柿渋など。

*おもに使う道具

カンナ、ころ、木ばさみ、めさし、 ハケ、竹のへら、紙やすりなど。

*最もむずかしいところ

温度や湿度に気を配りながら、 ホコリがつかないように、漆を塗っ て仕上げることです。

*静岡でできるわけ

むかし金山があった井川地区では、金山で使う曲桶 (バケツのような物) などの曲物が盛んにつくられてい たようで、そうした技術を受け継いだ人たちが、現在、 井川メンパをつくっています。

ことば(呼びかた)

「曲 物」: 桧などの薄板をまげてつくった器のこ

とです。(井川メンパは曲物の一種で

す。)

┃ 「メンパ | : 山などで什事をする人たちなどが使っ

きにいれ・下地・こくそ(底板を入れ、全体

に柿渋を塗ったら、漆で隙間をふさぎます。)

た今でいう「弁当箱」のことです。

じ ぎょうしょ

望月栄一

静岡市葵区神明町9-11 電話(054)271-8224

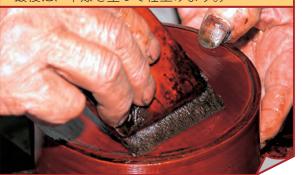


 しずした じ うるしほん ぬ
 ぜんたい かきしぶ ぬ

 ⑨渋下地・漆本塗り (全体に柿渋を塗ったら、
 最後に、本漆を塗って仕上げます。)

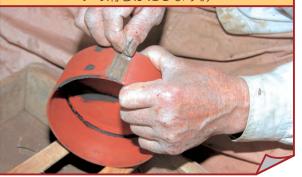
最後に湿度を保ったムロで乾かし、木地に漆

がなじめば「井川メンパ」の完成です。





8 錆研ぎ(乾いた錆漆の表面を紙やすりで磨



井川メンパ

ができるまで

にします。)





いて滑らかにします。)









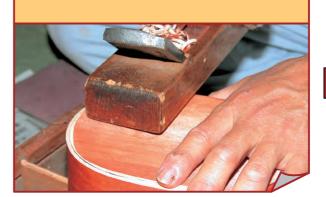








⑥面取り(ふちをカンナで丸めます。)









3乾 燥(曲げた薄板を「木ばさみ」で止め、









しずはたやき 賎機焼

*おもな製品

がびんっぽ ゆ きゅうす さら しゅき がきりの 花瓶、壺、湯のみ、急須、皿、酒器、置物など。

せいひん とくちょう

*製品の特長

さんきがる つか そぼく もの げいいってき もの 普段気軽に使える素朴な物や、芸術的な物など、 いろいろな種類の焼物ができることです。

*つくりかた

1水簸調合

(5)什 上 6素 焼

3練 土

⑦施 釉

4成 形

ほん やき 焼

*おもな材料

粘土、釉薬原料など。

*おもに使う道具

ふるい、素焼鉢、土錬機、ロクロ、 竹へラ、など。

*最もむずかしいところ

ゃくがいた 焼け具合を確かめながら、温度を 微妙に調整し、きれいに焼き上げる ことです。

*静岡でできるわけ

徳川家康から賤機焼の称号を受け、黛を開いたのがは じまりと言われていて、文化文政 (1804~1828年) の ころ せんげんじんじゃ くのうざんとうしょうくう すんぶしょう つか うっか ほには、浅間神社や久能山東照宮、駿府城などで使う器 や、茶碗などがつくられていました。

ことば (呼びかた)

「釉 薬」(うわぐすり)

eeうすい Att いぜんたい でんたい えきたい 吸水を防ぐために下地全体にかける液体のことで、 焼き上げると丈夫で光沢のあるガラス質に変化し ます。中に含まれる金属などの物質の割合を変え ることで、様々な色の焼物ができます。

じ ぎょうしょ

しづはた焼 秋果陶房

静岡市葵区柳町95 電話(054)271-2480

金から出して十分に冷ませば「賤機焼」の 完成です。





8本 焼 (焼け具合を確かめながら1,200~ 1,300℃位の高温で焼きます。)





ずい o をいこう くだ つき みず と ①**水簸調合**(砕いた土を水に溶かし、ふる いでゴミなど取り除きます。)





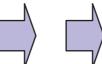
②脱水(底にたまった粘土を素焼きの鉢にう

③練 土 (荒ねりと蒸ねりを行い、粘土をし だいになめらかにします。)



3**練 土**(ほどよく乾いた粘土を土錬機で

ねります。)







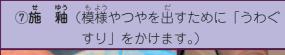




⑤仕 上 (適度に乾いたら、竹へラ等で形を











6素 焼 (室内で完全に乾かしたら、次に 800~850℃の低い温度で焼きます。)







2000年9月現在





たんす、ドレッサー、食器だな、食堂テーブル、 いす、本だな、サイドボード、リビングボード、 #<a hr

せいひん とくちょう

ヾ製品の特長

塗装がきれいで品質の良い、いろいろな種類の家 臭ができることです。

:つくりかた(食器だな)

多部品の保管 ①切り回し

世ョ 5ゃく ②接 着 ⑥組み立て・まとめ

3加 ごう エ けんさ こんぽう ⑦検査・梱包 4 塗 装 (8)出 荷



①**切り回し**(板材や角材を決められた寸法通



②接着「フラッシュ構造」

ができるまで





けやき、なら、ぶな、さくら、チーク、くるみ などの木材

つか きかい *おもに使う機械

NCルーター・自動のこぎり機、コンピューター っき 付かんな盤・穴あけ機、はりつけ機、組み立 て機など。

*最もむずかしいとこ

ま 決められた寸法通りにきちんと つくることと、表面の仕上げを 美しく塗ることです。

③ \hat{n} $\stackrel{\circ}{\mathbf{T}}$ (部品に「だぼ」を打ちこむための

3加 こう (部品の側面を削って大きさをそろ

えます。)

*静岡でできるわけ

静岡は東京や大阪などの大都市に近く、製品を送るの に使利で、材料の木材が入ってくる港も近いためです。 また、昔から「木工」や「漆塗り」などのすぐれた技術 せっぱくてき なら しょうひん かいはつ 者が大勢いて、積極的に新しい商品を開発しているから です。静岡県は全国屈指の総合家具産地です。

ぎょうかい せんもんよう ご ことば(業界の専門用語)

「フラッシュボード」

:木材で組んだ枠の両面に、合板を貼り合わ せた板のことです。

「ほ ぞ」: 二つの板を組み合わせるために材料に彫る みぞと、出っぱりのことです。

「だ ぼ」: 材料をつなぎ合わせるために使う小さな丸 い棒のことです。

県内事業所数	183所	(令和3年)
県内年間出荷額	48,683百万円	(令和3年)

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(木製家具製造業)

静岡県家具工業組合

静岡市葵区駒形通6丁目8-21 電話(054)254-7201

4を 装(部品の表面を磨き、塗料をぬりま





⑤部品の保管(加工された部品は、種類別に 整理しておきます。)





工場では、いろいろな種類の家具がつくられ ています。





8出 **荷**(できあがった家具は、全国へ送ら れます。)





ではたさ こんぽう でと ひと けんさ つつ **検査・梱包** (一つ一つ検査して包みます。)





⑥組み立て・まとめ(部品を組み合わせて、 扉や金具などを付けます。)













木製雑貨

もくせいぼうせきばこ もくせいだいどころようひん 木製宝石箱、木製台所用品、ソーイングボックス、 など。

せいひん とくちょう ヾ製品の特長

デザインがすぐれていることと、いろいろな種類 の製品ができることです。

*つくりかた

① 木取り

⑤下地塗装

⑨まとめ

②刻 み

と そうけん ま ⑥塗装研磨

③組み立て・接着

⑦仕上げ塗装

きじけんま

8布貼り

①木取り(十分に乾かした板を必要な長さに

タモ、セン、ナラ、アガチスなどの木曽の美 しい木材。

つか きかい

傾斜盤、NCルーター、プレナー、パネル ソー、電動ドライバー、サンダーなど。

*最もむずかしいとこ

温度や湿度などにより、伸びたり縮 んだりする木材の性質を考えながら、 製品に仕上げることです。

④木地研磨(木地の表面を紙ヤスリで磨いて

3**組み立て・接着**(必要な穴や溝などを付け

接着剤を塗って組み立てます。)

平にします。)

*静岡でできるわけ

大材をいろいろな物に加工する技術が高く、使う人た ちの要求にあった様々な製品をつくることが出来るから

また、常に新しい製品の開発にも積極的に取り組んで いるからです。

「**継 手**」: 材料のつなぎ合わせる箇所に凹凸をつ

くり、それをかみ合わせて材料をつな

ぐことです。

「**留 め」:** 材料の端を45度に削り、それをさし

** 合わせて材料をつなぐことです。

具内事業所数	4所(令和3年)
具内年間出荷額	不明

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(木製雑貨製造業)

静岡雑貨組合

静岡市駿河区曲金3-1-10 特産協内 電話(054)281-2999

(まじょそう きじ いろ ぬったら、次に表面 でようめん

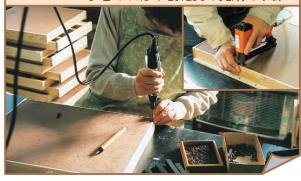
を滑らかにするための塗料を吹き付けます。)

静岡は、いろいろな物ができる木製雑貨の





9まとめ(止め金具や蝶番などを取り付けて まとめれば木製雑貨の完成です。)





8**布貼り**(木製雑貨には、宝石箱やソーイングボック



⑦仕上げ塗装(仕上げ用の塗料を吹き付けま



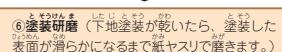


スなど、内側に布を貼った製品がたくさんあります。

















②刻 み(つくる製品の寸法に合わせて、





































静岡では、印箱やスケッチ箱などの「木製文具箱」 *<*ピレラセックセックはこ をはじめ、「木製救急箱」や「ソーイングボックス」 などがつくられています。

せいひん とくちょう

「ほぞ」(木材をつなぎ合わせるための凹凸) で が料を組み合わせてあるため、壊れにくく丈夫で長 持ちすることです。

もくせいきゅうきゅうばこ

- ①素取り
- ②削り・寸法決め ⑥表面加工 (7)塗装・印刷
- ③ほぞ切り ④組み立て・接着⑧部品付け

アガチス、ツガ、センなどの木材

傾斜盤、ボール盤、ルーター、ハンドソー、 ロッキングなど。

*最もむずかしいとこ

**<ぎい せいかく かこう 木材を正確に加工することと、「蓋」 と「物をいれる部分 | がずれないよう た金具(蝶番や止め金具など)を 取り付けることです。

静岡でできるわけ

静岡は、昔から漆器(漆塗りの硯箱や文庫など)作り が盛んで、木材をいろいろな木製品に加工する優秀な技 がをもった職人さんが大勢いるからです。

また、職人さん達が長年の経験と技術を生かして、品 質の良い製品をつくるために、いつも努力しているから です。

ぎょうかい せんもんよう ご

「ハ **ギ**」: 板と板をつなぎ合わせることです。 「**イモ付け**」: 材料に組み合わせるための加工をしな いで、材料と材料を直接つなぎ合わせ ることです。

「木製雑貨」に同様

'	1 2012/03 (-1313)
県内事業所数	4所(令和3年)
県内年間出荷額	不明
	4別(市和3

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(木製雑貨製造業)

静岡木製クラフト

⑤ **切断・研磨** (直方体の箱を「蓋」と「物を入れる



9完成(現在、木製の救急箱は、静岡だけ でしかつくられていないといわれています。)

⑩梱包・発送(出来あがった製品は、傷が付





⑧部品付け(止め金具や蝶番、持ち手などを





(7)塗装・印刷 (艶だし用の塗料を塗り、乾い



~「木製救急箱」ができるまで ~

では、そうでは、そうでは、そうでは、一個相包・発送

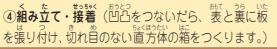
①**木取り**(十分に乾かした板を必要な長さに 切ります。)



②削り・寸法決め(必要な厚さに削った板を、





















③ほぞ切り(箱の側面になる板の両端に、つ なぎ合わせるための凹凸を付けます。)





⑥表面加工 (表面を滑らかにするための塗料 を塗り、乾いたら紙ヤスリで磨きます。













仏

*おもな製品

がったん ぱぱ ねっぱん きんぶったん きんぱく は 仏壇には大きく分けて「金仏壇」(金箔を張った がため、と「唐木仏壇」(木目の美しい堅い木を使っ た仏壇)がありますが、静岡では「唐木仏壇」がつ くられています。

せいひん とくちょう *製品の特長

た。 大地師、 塗師、加飾師など専門の職人さんたちの技 術と工夫により、丈夫で美しい仏壇ができることです。

*つくりかた

1)李 張

3節り作り 45塗装・研磨

** a づく けん さ こんぽう 3 屋根作り (7)検査・梱包 ③障子組子作り

したん こくたん たがゃさん ゃくすぎ さくら かりん けき 紫檀、黒檀、鉄刀木、屋久杉、桜、花梨、欅、 くわ くすのき 桑、楠などの木材。

つか きかい *おもに使う機械

NCルーター、プレナー、ボール盤、ミシン のこ けいしゃばん 鋸、傾斜盤など。

*最もむずかしいところ

③飾り作り(板をいろいろな形に切り抜いた

り、彫ったりして装飾用の部品をつくります

木地や装飾用の部品を正確に加工す ることと、木目の美しさを損なわ ないように塗装することです。

*静岡でできるわけ

静岡には、優秀な木工技術や塗装技術を持った職人さ んが大勢いて、いつも品質の良い仏壇をつくるために、 いろいろな工夫をしているからです。また、現代の住宅 ま情や、生活様式に合った新製品の開発にも積極的に取 り組んでいます。

静岡県は仏壇の一大産地です。

ことば(業界の専門用語)

「練り」:5~7mmの板を木材に接着することです。

「張」: 0.2mm位の突板(木目などが美しい木材 から刃物でうすく削ぎ取った板)などを もくざい せっちゃく 木材に接着することです。

県内事業所数	31所	(令和3年)
県内年間出荷額	1,760百万円	(令和3年)

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(仏壇製造業)

*組 合 静岡仏壇卸商工業協同組合

静岡市葵区駒形通5-2-7 電話(054)255-9126

3**金具作り**(真ちゅうや銅などを、いろいろ な形に加工して、扉金具などをつくります。)



けて、内屋根をつくります。





が付かないように包装し、全国へ送られます。

⑥組み立て(屋根や扉、ランマや引出しなど) を取り付ければ仏壇の完成です。)



⑤仕上げ塗装(塗装と研磨を繰り返すことで、 深みのある美しい色合いの仏壇ができます。)





4 **下塗り・研磨 / 中塗り・研磨** (箱枠や部品に色 乾いたら磨くという作業を繰り返します。)



それぞれの工場で、専門の職人さんが作業をしています。

①**杢 張**(必要な大きさに切った木材に、突 板を張り付けて木地をつくります。)













③障子組子作り(細く切った木材を組んで、





障子、ふすま、ガラス戸、格子戸、フラッシュ戸、 ついたで 衝立など。

せいひん とくちょう

ができるまで

っかってとっての 使う人の好みに合わせて、いろいろな形の建具が できることです。

⑤ほぞ加工 ① 木取り ②削り ^{みぞっ} ⑥**溝付け加工**

で腰板削り ^{すみっ} ③墨付け

④ほぞ穴加工 ⑧編み立て

スプルース、ヒバ、ヒノキ、スギなど。

パネルソー、自動プレナー、手押しプレナー、 かく はん と ばん けいしゃばん 角のみ盤、ほぞ取り盤、傾斜盤など。

た。 十分に乾燥させた木材を正確に加工 することと、隙間が空かないよう きっちり組み立てることです。

静岡には、優秀な建具技術をもった職人さんが大勢いて、 常に丈夫で美しい建具をつくるために努力しているからで す。ただ、近年は金属製建具の増加により、伝統的な技術 を生かした昔ながらの木製建具作りの仕事は減りつつあり



県内事業所数	48所(令和2年)
県内年間出荷額	10,259百万円(令和2年)

資料:令和2年静岡県の工業統計表(産業編)従業員4人以上の事業所 (建具製造業)

④ほぞ穴加工(角のみ盤で、材料にほぞ穴を





したくにん 職人さんの高度な技術によってつくられた木製建 臭は、日本建築に欠かすことができないものです。

⑧組み立て(加工したそれぞれの材料に、接

着剤を塗って組み立てます。)

⑦腰板削り (板の表面を削って滑らかにしま





⑥溝付け加工 (傾斜盤などで、材料にガラス や板をはめ込むための溝を付けます。



~ 障子・ガラス戸ができるまで ~

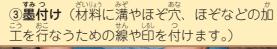
①木取り (パネルソーなどを使い、つくる製 ^{ひん すんぽう ぁ} 品の寸法に合わせて、木材を切ります。)





②**削** 9 (手押しプレナーなどを使い、材料 の角を直角に削ります。)







②削 り(自動プレナーなどで材料を削って、

厚みをそろえます。)











⑤**ほぞ加工**(ほぞ取り盤で、材料の端を削って、 つなぎ合わせるための「ほぞ」をつくります。)













木

機

ができるまで

もっこう き かい木工機械

*おもな製品

のご盤、かんな盤、刃物研削盤、ほぞ取り盤、角のみ盤、サンダー、ルーター、プレカット機械、塗装機など。

せいひん とくちょう *製品の特長

機械の精度が高いことと、効率よく正確な加工が行えるいろいろな機械ができることです。

*つくりかた

- #いひん き かく ①製品企画
- (4) 材料の調達 ⑦塗 装 ⑩出 荷
- (2)開発設計
- きがいかこう
- でんそう < っ ⑧電装組み付け
- 3製品情報の登録 ⑥組み立て

せいびちょうせい

*おもな材料

動物、鋼材、プラスチック、ゴム、電装部 品など。

* おもに使う機械

た盤、フライス盤、ボール盤、マシニングセンターなど。

*最もむずかしいところ

が料や部品をていねいに加工すること と、正確に組み立てることです。

*静岡でできるわけ

**・ご覧が盛んな静岡には、木工機械を使って「家具」
や「住宅の材料」などをつくる工場がたくさんあるからです。昔は職人さんが手作業で行っていた木材の加工も、
現在ではそのほとんどが木工機械で行うことができます。
静岡県は木工機械の一大産地です。

まうかい せんもんよう ごことば(業界の専門用語)

「プレカット」: 住宅などに使う木材を前もって

工場の自動工作機械などで加工

することです。

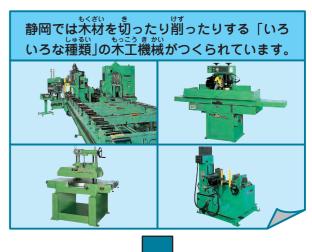
「CAD/CAM」: せっけい せいさん て だす 設計と生産の手助けをするコン

ピューターの仕組みのことです。

県内事業所数	41所(令和3年)
県内年間出荷額	15,288百万円(令和3年)

⑤機械加工(つくる製品に合わせて、部品や

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(木工機械製造業)







①製品企画 (使う人たちに喜ばれる機械を考えて、製品にする方法を決めます。)





②開発設計 (コンピューターを使いつくる機





④材料の調達(必要な材料や部品などを取り そろえます。)



せいでんじょうほう とうろく きがい ひつよう ぶびん 3製品情報の登録(機械をつくるために必要な部品





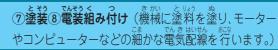




*** かいかこう** ざいりょう かこう はもの かこう (材料を加工する刃物と、加工さずいりょう れた材料)











⑥組み立て (図面を見ながら部品を組み立て ます。)







4

品

きんぞくせいひん 金属製品

せいひん

*おもな製品

冷凍マグロ、カツオを切る帯鋸機械(バンドソー)。 カニの足、ツメを切る機械。サーモンを二つに切る機 械。氷のかたまりをボールの形や、サイコロの形に削 る機械などをつくっています。

せいひん とくちょう

ਫ਼ਲ਼ਲ਼ 魚やカニ、氷を切る機械なのでサビないようにステン レスを材料に使っています。また、中に水が入らないよ ^{たも} 保つため水洗いが簡単にできます。

* つくりかた「小型バンドソー」

①部品をそろえる ⑤定規をとりつける

②ホイールをとりつける ⑥非常停止スイッチ、ノコギリカバーをとりつける

③モーターをとりつける ⑦操作スイッチをとりつける

4制御ボックスをとりつける ⑧上と下のカバーをとりつける

*おもな材料

ステンレスの板、樹脂、鉄など

*おもに使う機械

ボール盤、溶接機、ホイストなど

*最もむずかしいところ

きさんのロに入る魚を切る機械ですから衛生には とく き つか あがら にんげん 特に気を使いつくっています。使う油も人間には 無害なものを使います。また、回転するノコギリ を使う機械ですから壊れないように正確に組み立 てます。ノコギリカバー、緊急停止スイッチなど

*静岡でできるわけ

静岡県は、マグロ、カツオの水揚げ量が日本で第1位 です。焼津港や清水港など大きな漁港がありますし、東 また。なってゃっちが 京や名古屋に近く、また港の周りには、魚を切る会社が うので静岡でつくられているのです。

ことば(業界の専門用語)

「タイヤ」: つくりかたに出てきた「ホイール」の等。 ぐるぐる回るから。工場のベテランさ んたちが使う事が多い。

「マンジュー」: お菓子ではありません。 回転する丸い ノコギリ (バンドソー剤とは違います) を動かないように押さえる金具。かた ちが丸いから。

「べんけい」:ハンドリフト(手動で重い機械を運ぶ道 臭。理由は、わからない。)

県内事業所数	不 明
県内年間出荷額	不 明

*組合

静岡機械金属工業団地協同組合

静岡市駿河区北丸子1-31-70 電話(054)259-8334

③モーターをとりつける(ノコギリを回転させるモーターを下の ホイールにとりつけます。正確にとりつけなければなりません。)





④制御ボックスをとりつける(モーターの速 度を早くしたり遅くしたりするために電子部





⑧上と下のカバーをとりつける。上のホイール、 下のホイールにそれぞれカバー(工場ではドアと 呼んでいます)をとりつけます。これで完成です



**** で、 ⑦操作スイッチをとりつける(モーターをまわしたり止めた りするスイッチと、ノコギリの早さを変えるスイッチです。)



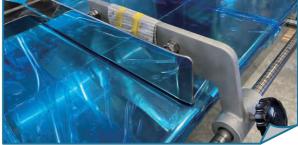


でいまないし ⑥非常停止スイッチ、ノコギリカバーをとりつける (魚を





(東った魚のかたまりを同じ大きさに小 さく切るため定規と呼ばれる部品をとりつけます。作業員さ んは、マグロのかたまりをこの党規に押し当てて切ります。



~「小型のバンドソー」ができるまで ~

大型の機械(バンドソー)で冷凍マグロの胴 体を4つに切っています。



②ホイールをとりつける(ホイールと呼ばれる丸い部品を 機械の上と下に2つ取り付けます。凍った魚は、2つのホ







①部品をそろえる(フレームと呼ばれる 金属の箱や モーターなど組立に必要な部品をそろえます。部品会





、 小型のバンドソーで冷凍のマグロを小さく切っています。 日本から遠い

海でとれたマグロやカツオは、マイナス 60 度の超低温で保存され日本

にやってきます。パンドソーは、カチンカチンに凍った魚を切る機械です。









板



もくせいか く けんちくないそうざい かべ 木製家具、建築内装材(壁・フローリング・天井など) がっき しゃりょうないそう (st れっしゃ) などの表面材として使わ れています。

せいひん とくちょう *製品の特長

選び抜かれた天然の原木を薄く削って作られたツキ板は、 割れたり 動れたり 大ったりしにくく、 曲げることもできます。 てんねんもく け しょうばん

* つくりかた(天然木化粧板ができるまで)

- (1) ツキ板用原木の選定 (2) 木取り(製材)
- ③ツキ板用フリッチ
- (4)切削(スライド単板・ロータリー単板・ハーフロータリー単板)
- (5)ツキ板乾燥(自然乾燥·高周波乾燥·ロール乾燥·熱風乾燥) (6)ツキ板製品
- ⑦ツキ板貼り合わせ作業 ⑧貼り付け(ホットプレス)
- 9化粧合板の研磨 10天然木ツキ板を使った内装

欅・楢・タモ・樺・栓・オーク・ウォールナット、 た。また。まった。 檜・杉・松・ヒバ、カリン・チーク・黒檀、サペリ・ マコーレ・ブビンガなど100種類を超える木材。 つか きかい どうぐ

*おもに使う機械と道具

- 「製材機」、「スライサー・ロータリー」、「ホットプレス」など。 「ツキ板」の厚みは
- · 薄物(0.12mm~0.4mm) · 厚物(0.55mm~1.0mm)
- ・特厚物(1.0mm~3.0mm)に分類されます。

*最もむずかしいところ

たっぱ (切り口の年輪) を念入りに調べ て、特別な技術で世界にふたつとな い木首の「ツキ板」を作ることです。

(ツキ板を削る機械には、平らに削るスライサー

丸く回転して削るロータリーの2種類があります。

*静岡でできるわけ

昔から静岡では木製の家具がたくさん作られていて、そ うした家具の表面を飾る「ツキ板」をはやく作る機械や、 でんきしき きかい かいはつ 電気式の機械が静岡で開発されたからです。

ぎょうかい せんもんよう ご ことば(業界の専門用語)

つきいた いた もくざい てがら かっ つく 「**突板(ツキ板)」:** 木材を手鉋で押して突いて作った 板が語源です。

「柾目」:丸太の中心に向かって挽くと現れ∭ る、年輪が平行な木目のことです。

れる、年輪が山形や筍型の木目の**縦**

ことです。

県内事業所数 県内年間出荷額 組合員数2所(令和5年)

静岡特産工業協会(令和5年調べ)

静岡ツキ板協同組合

①ツキ板用原木の選定(国内外から集められ た原木の中から、美しい木目の丸太を選びます。)





②**木取り(製材)**(原木を製材工場で一定の

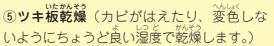




③ツキ板用フリッチ(製材をして、ツキ板を削 るために配削・板削などのフリッチにします。)







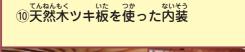




⑥ツキ板製品(ツキ板は丁(ちょう)とい う単位で数えます。)









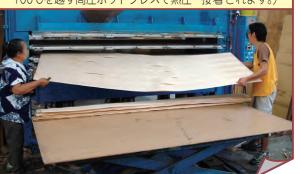


⑨化粧合板の研磨(表面を数回研磨し、検査が済んだら 家具の表面材や、建築の内装建材などとして出荷します。)





⑧貼り付け(ホットプレス)(合板に貼られたツキ板は、 100℃を越す高圧ホットプレスで熱圧・接着されます。)





(**7)ツキ板貼り合わせ作業**(合板の上に木目を きっちり沓わせて貼り付けます。)









サンダル・シューズ

は、し、ふじん、こともよう 紳士・婦人・子供用のサンダル・シューズなど。

履きやすく、いろいろなデザインのものがあるこ とです。また、シューズでは、材料に生皮を使った 婦人用(若い女性向き)のものが多いことです。

かわせい

*つくりかた(皮製のシューズ)

1製品企画 さい だん 断

(6)成 ⑦起

③ふち折り

**こづけけ

④ミシン加工 ⑤吊り込み

「シューズ」

1 製品企画 (まず、靴の形を考えて、足型を 描いた紙型をつくります。)





②**裁 断**(紙型をもとに金属の抜き型をつく



*おもな材料

きゅうひかく 牛皮革、ゴム材、塩化ビニール、布生地 かたいボール紙、スポンジなど。

*おもに使う機械

まいだん き 裁断機、ミシン、トーラスター (自動吊り込み き かんそうき きもうき あっちゃくき 機)、乾燥機、起毛機、圧着機など。

*最もむずかしいところ

材料(主にシューズでは牛皮)の 性質にあった製品をつくることと、 **** 新しいデザインを考えることです。

④ミシン加工 (裁断した皮をぬい合わせて、

アッパーをつくります。)

*静岡でできるわけ

昔から静岡にたくさんあった下駄の工場が、サンダル やシューズなどの生産をはじめたからです。また、常に 新しい技術やデザインなどの研究もしているからです。 まいきん 最近では、履きやすい「靴」の開発も盛んに行われてい ます。

ಕ್ಯಾಕ್ರಿಕ್ಕು ಕ್ಲೂಕ್ಕಿಕ್ಕಿಕ್ಕೆ ಪ್ರ ことば(業界の専門用語)

「**ラスト」** 足型のことです。

「アーチ」…… 足の裏の反った部分のことです。

「**ワイズ」** 足の甲にあたる寸法のことです。

「アッパー」…… 靴の上側部分のことです。

県内事業所数	2所(令和3年
県内年間出荷額	不明

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(サンダル製造業)

静岡サンダル工業協同組合

静岡市駿河区曲金3-1-10 特産協内 電話(054)202-9077

⑤**吊り込み**(靴のアッパーを足型にかぶせて、 底にあたる部分を吊り込みます。)





6成型(蒸気をあてて靴の形を整えます。)





10完成・発送(検査がすんだ製品は、箱につ

められて全国に送られます。)

9 左 着 (圧力をかけて、アッパーと底が完全





8底付け(接着剤を塗って、アッパーと底を はり合わせます。)





⑦起 毛(接着剤がしっかりつくように、吊 り込んだ部分にワイヤブラシをかけます。)

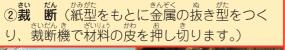




ができるまで

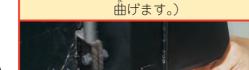














③**ふち折り**(皮のふちは、うすくすいて折り



プラスチックモデル

*おもな製品

しどうしゃ ふね ひこうき たてもの 自動車、船、飛行機、建物、アニメの主人公などの 「プラスチックモデル」や「ラジコンカー」。

せいひん とくちょう *製品の特長

実物をそっくり小さくした精密なモデルで、新し が形も次々に取り入れています。電気で動くいろい ろな仕掛けをしたものもあります。

*つくりかた

- 4金型をつくる ①製品企画
- 2資料収集 ⑤プラスチック成形
- がでん ⑥部品をセットして包装する。 (3)影 計

①製品企画 (プラスチックモデルにするもの

②資料収集(製品をつくるために実物を取材

したり、資料を集めます。)

を決めます。)

*おもな材料

スチロール樹脂、ナイロン樹脂、ABS樹脂など。

*おもに使う機械

かながたせいさくよう ちょうこく き つききんぞく 金型製作用の彫刻機、コンピューター付金属 かんな盤、プラスチック成形機など。

*最もむずかしいところ

プラスチックを流し込む「金型| を細かいところまできちんとつくる ことと、キズがつかないようにしっ かり管理することです。

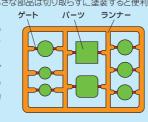
*静岡でできるわけ

静岡は昔から木工業が盛んで、すぐれた技術者により、 たくさんの木製模型ができました。そうした技術がプラ スチックの加工にいかされて、多くのプラスチックモデ ルができるようになりました。現在日本でできるプラス チックモデルの約8割が静岡市でつくられています。

ぎょうかい せんもんよう ご ことば(業界の専門用語)

「パーツ」:紅みたてに必要な部品。かさな部品は切り取らずに塗装すると便利。 「ランナー」: とけたプラスチックの通り ゲート パーツ ランナー える。 組み立てにはいらない

部分だけど、ランナーがな いと部品ができません。 「**ゲート**」: ランナーとパーツをつなぐ 部分。もぎ取ったりしない で、ニッパーなどでていね いに切り取ろう。



県内事業所数	19所	(令和3年)
県内年間出荷額	33,190百万円	(令和3年)

資料:静岡県「データでみる静岡県の地場産業」(プラモデル製造業)

#組合 静岡模型教材協同組合

静岡市駿河区恩田原3-7(株)タミヤ本社内 電話(054)287-5931

4金 型 (コンピューターで制御された機械

4金型(金型の表面はていねいにみがかれ

て仕上げられます。)





⑤成 形(金型を成形機にとりつけて、熱で



②出 荷(段ボール箱につめられて、日本は

もちろん世界中に送られます。)

8**完成**(組み立て、塗装すれば、世界で1台

のモデルが完成。)

⑥セット(模型の部品を検査して箱づめしま





溶かしたプラスチックを流しこみます。)





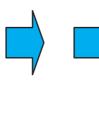
8完成



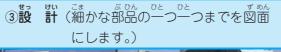


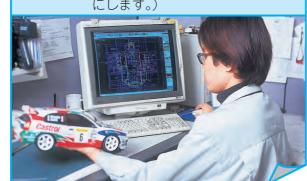






















プラスチックモデル

ができるまで

りょくちゃ にほんちゃ しゅるい *緑茶(日本茶)の種類

ttん茶、深むし茶、玉露、抹茶、番茶、ほうじ茶、

ちゃ とくちょう *静岡茶の特長

^い 色がきれいで香りが良く、おいしいことです。

*つくりかた(加工の工程)

あら ちゃ 「荒 茶 |

(5)中揉 ①蒸し

(6)精揉 ②冷却

7乾燥 ③粗揉

(4)揉捻

「仕上茶」

(8)総合什上 (12)包装

⑨仕上乾燥(火入れ) 10選別

(1)合組

*おもな材料

(低木)です。

*おもに使う機械

「荒茶」:蒸機、冷却機、粗揉機、揉捻機、 ちゅうじゅう き せいじゅう き かんそう き 中揉機、精揉機、乾燥機など。

「仕上茶」:総合仕上機、仕上茶乾燥機(火入 。 機)、選別機、合組機、包装機など。

とれる時期や、とれる場所など によりちがう「お茶」の状態を 確かめながら、おいしい製品に 加工することです。

⑤中 揉(もう一度揉みながら乾かします。) 6精 揉(葉の形を整えながら乾かします。)

*最もむずかしいところ

*静岡でできるわけ

静岡の気候がお茶をつくるのに適しているからです。 また、茶業に関係する人たちが、常においしいお茶をつく るために努力しているからです。

げんざい ちゃ せいさん りゅうつうりょうほう も 静岡市は現在もお茶の生産・流通両方のはたらきを持っ た「お茶の街」として発展を続けています。

ぎょうかい せんもんよう ご ことば(業界の専門用語)

「ミル**芽採り」**……若くてやわらかい新芽を摘むこと

生産者などがのぞむ荒茶の取引価

格のことです。 ほんやまちゃ あって からしながわじょうりゅう やまあい そだ 安倍・藁科川上流の山間で育った お茶のことです。

県内茶栽培面積	13,300ha(令和5年)
県内荒茶生産量	27,200 t (令和5年)

資料:静岡県「静岡県茶業の現状」令和6年3月

「仕上茶」

*組合静岡茶商工業協同組合

静岡市葵区北番町81静岡県茶業会館 電話(054)271-1955

⑦乾 燥 (葉を十分に乾かせば「荒茶」の出

② 装 (出来あがった仕上茶は、茶箱や袋 などにつめられて全国へ送られます。)





(1) **組** (加工されたいろいろなお茶をまぜ合 わせれば、おいしい仕上茶の出来あがりです。)





10選別(余分な茎や粉などを取り除きます。)



⑨仕上乾燥「火入れ」(さらによく乾燥させ







て、お茶の香りや、味をひきだします。)



「荒茶」

ができるまで

①蒸 し (摘みとられたお茶の葉は荒茶工場 へ運ばれ、まず、蒸気で蒸されます。





②冷 却 (蒸された葉の水分を取り除きなが ら冷やします。)









揉(強い力で揉みながら乾かします。)



お

わ

わさび漬

*おもな製品

わさび漬、わさびのり、しょうゆ漬など。

*製品の特長

静岡のわさび漬は、風味の良さと、ほどよい辛さ が特長で、静岡の名物として全国に知られていま す。

*つくりかた

1)選別 ⑤か<はん

さい だん ②細 断 (b) Th 填

3洗 浄 (7)包装

(4)塩 漬 かんせい はっそう **8完成・発送**

*おもな材料

わさびの根・茎、酒粕、調味料など。

*おもに使う機械

スライサー、洗浄機、練りこみ機、充填機、 ^{ほうそう き} 包装機など。

*最もむずかしいところ

毎日同じ辛さの「わさび漬」をつ くることと、時間が経っても「わさ び漬」から辛さがなくならない ようにすることです。

③洗 浄 (きざんだ「わさび」を、もう一度

ていねいに水洗いします。)

*静岡でできるわけ

静岡には、わさびを育てるのに適した山間の「涼しい 場所」と、きれいな「わき水」がたくさんあるからです。 まべかかいらうりゅう うとうぎ ちく 安倍川上流の有東木地区が「わさび栽培発祥の地」と



県内わさびの産出額 28億円(令和3年) 県内水わさびの生産量 234.6t (令和3年)

出典:「令和3年生産農業所得統計」農林水産省 注意:全国値は産出額が1億円以上の都道府県のみの集計

出典: 「令和3年特用林産基礎資料」林野庁

静岡県漬物商工業協同組合

静岡市葵区横田町3-19 電話(054)251-3916

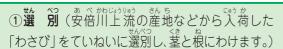


⑦包 装(辛味が逃げないようにしっかり

8完成・発送 (出来あがったわさび漬は、地元の

おみやげ物店などをはじめ、全国へ送られます。)







②細 断(まず、軽く水洗いします。)

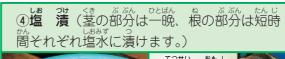






②細 断 (水洗いがすんだら、細かくきざみ ます。)



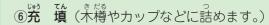






⑤かくはん(塩漬けされた根と茎に、酒粕・ がありょう 調味料を混ぜ合わせます。)









⑤**かくはん**(わさび漬の味を決める大切な作







ずおか特産品見聞

~ 特産品を見ることが出来る主な「施設」・「展示場」・「見本市」 (一般公開日)













有限会社ネクト(静岡市葵区新間2332番地) (054)277-2111

有限会社和田長治商店(静岡市葵区安西4丁目51) (054) 252-4300















静岡模型教材協同組合 (054)287-5931

:見本市や展示会の開催日・会場などについては、各組合にお問い合わせ下さい 工場や職人さんの工房などを訪問するさいには、必ず事前に連絡して下さい。

とく さん ひん けん ぶん ろく

~ 特産品を見ることが出来る主な「施設」・「展示場」・「見本市」(一般公開日)・工場・工房など~

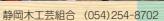




静岡雑貨組合 (054)281-2999

静岡建具組合







静岡木製はきもの商工業組合 (054)25 静岡塗下駄工業組合 (054)253-4917



静岡市染色業組合





静岡挽物組合

静岡木製クラフト



株式会社秋山機械 静岡市駿河区北丸子1-30-10 (054)259-2779



静岡ツキ板協同組合



「見る工場」STEP IN たまるや 静岡市駿河区下川原5-34-20 (054)256-1188

: 見本市や展示会の開催日・会場などについては、各組合にお問い合わせ下さい また、工場や職人さんの工房などを訪問するさいに<mark>は、必ず事前に連絡して下さい</mark> 本冊子のタイトルにある「解体新書」とは、1774年に 前野良沢・杉田玄白・中川淳庵らによって著された日本 で最初の本格的な西洋医学の翻訳書で、その正確・緻密 な内容は、当時の世の中に大きな影響を及ぼしたものと 思われます。

そこで、本冊子も、静岡で生まれ育った地場産品が出来るまでの現在の工程を業種別に分解し、わかりやすく紹介することで、地場産業とは何かを考え直す一つのきっかけになればと考えて、「しずおか特産品解体新書」としました。

なお、それぞれの地場産品をつくるうえで、この冊子で紹介している方法が唯一というわけではありませんが、生産現場や生産工程などの取材にあたっては、その分野では現在、パイオニア的存在といわれる企業や職人さんに協力をお願いしました。

~地場産品ができるまで~ しずおか特産品解体新書

平成12年9月 第一卷第1版発行 平成14年8月 第二卷第1版発行 平成18年8月 合併号第1版発行 平成19年9月 合併号第2版発行

(

平成30年4月 合併号第13版発行 令和元年7月 合併号第14版発行 令和2年4月 合併号第15版発行 令和3年6月 合併号第16版発行 令和4年5月 合併号第17版発行 令和5年5月 合併号第18版発行 令和6年5月 合併号第19版発行

編集·発行 しずおか焼津信用金庫 お客様サポート部

TEL 054-270-8011 FAX 054-255-3211

第20回信用金庫PRコンクール「最優秀賞」受賞 第10回信用金庫社会貢献賞「地域活性化しんきん運動・優秀賞」受賞 第3回ものづくり日本大賞「優秀賞」受賞(青少年支援部門) メセナアワード2015「優秀賞」(夢ものづくり賞) 受賞